記者発表資料

平成２５年７月１９日
釜房ダム管理所

安全・安心に利用できるように
夏休み前に施設等の点検を実施しました。
～ダム周辺施設の安全利用点検を実施～

東北地方整備局の宮城県内ダム管理所では、ダム等がレクリエーション活動の場として多くの人々に利用されていることを踏まえ、利用者が増える夏休み前にダム周辺の安全利用点検を実施しました。

点検の結果、釜房ダム管内で３箇所の問題箇所等が確認され、応急措置を含む改善措置を実施しました。

１．実施経緯

近年､ダムやダム湖周辺は観光やレクリエーションの場として多くの人々に利用され、特に夏休みには多くの人々が訪れています。

ダム等においては点検を定期的に行っていますが､ダムを含めた周辺の施設について、安全性や利用しやすいかどうかについての点検を下記のとおり実施しましたので、その結果についてお知らせします。

なお、これらの点検は、多くの利用者が見込まれる夏休み前に毎年行っています。

２．点検実施日：釜房ダムでは７月１６日に実施しました

３．点検箇所　：別紙参照

４．点検者　　：ダム管理者、川崎町役場、東北大学漕艇部、及び国営みちのく杜の湖畔公園の管理者との合同点検を実施しました

５．点検方法　：目視及び触診等により実施しました

６．点検結果及び措置

点検の結果、安全利用上問題があると判断された箇所につきましては、修繕や立ち入り規制等の安全措置を実施し、利用者への危険の周知に努めていきます。

利用者のみなさんにおいても、安全には充分に配慮のうえご利用いただくようお願いします。なお点検結果については別紙のとおりです。

６．その他（トピックス）

釜房ダムでは、産・学・官・民 合同による以下の取り組みを実施します。

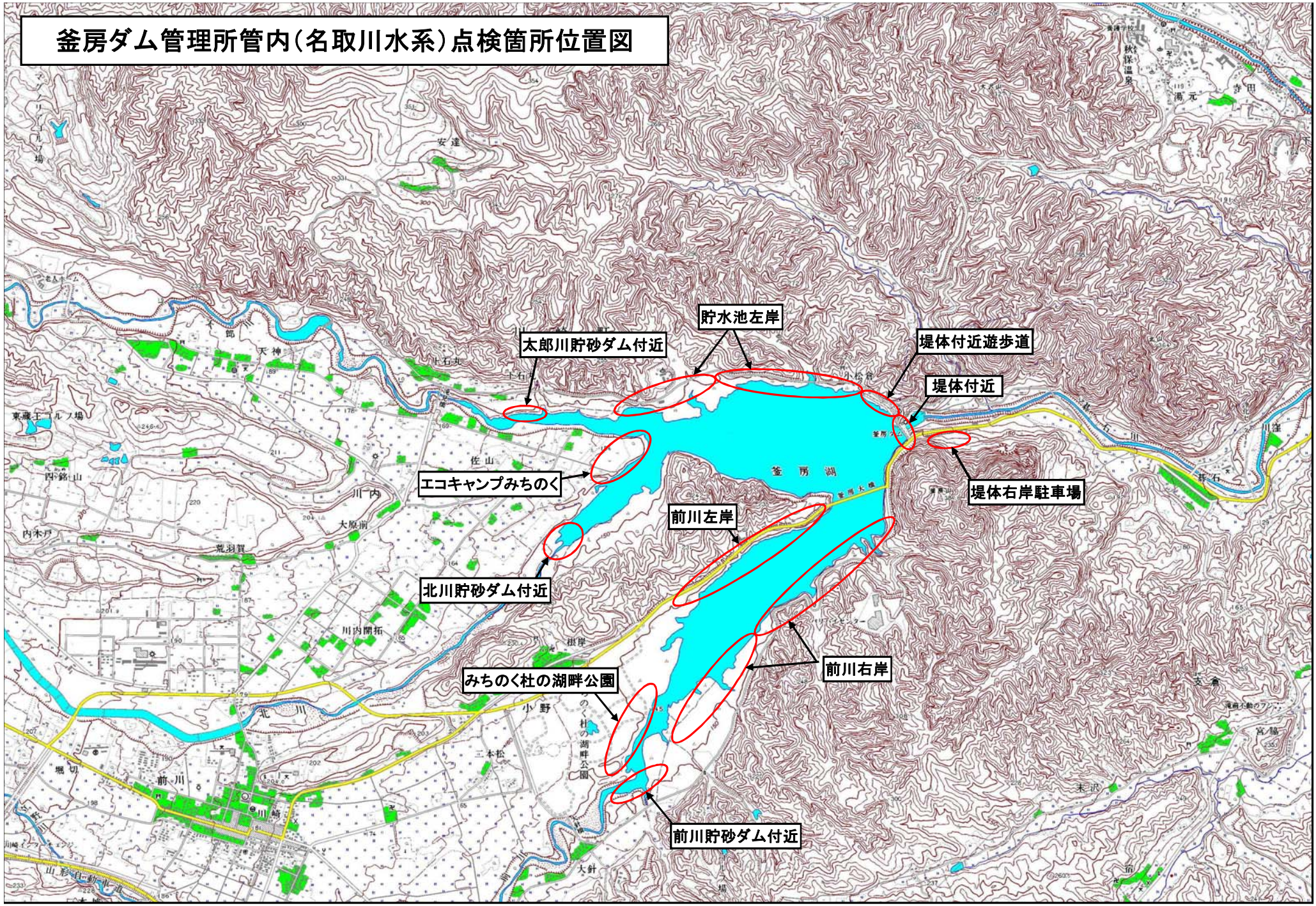
・釜房ダム　:「水・森・人　in　釜房　２０１３」
（７月２０日～７月２１日（予定））

＜発表記者会：宮城県政記者会・東北電力記者会・東北専門記者会
・石巻記者クラブ・古川記者クラブ＞

問い合わせ先

釜房ダム（釜房湖含む）
釜房ダム管理所
柴田郡川崎町大字小野字大平山１０－６（TEL：0224-84-2171）
管理係長　　木村　康文（内線３３２）

釜房ダム管理所管内（名取川水系）点検箇所位置図



釜房ダム管理所管内点検結果一覧表

	点検箇所	点検施設等	点検結果	対応状況	点検日	措置(予定)日	点検者
釜房ダム	堤体右岸駐車場	擁壁・斜面	異常なし	ー	7月16日	7月16日	ダム管理者・川崎町・東北大学
	堤体附近	フェンス・規制柵	立入禁止看板の損傷	立入禁止看板の再設置			
	堤体附近遊歩道	フェンス・斜面	異常なし	ー			
	貯水池左岸	湖面・低水護岸・斜面	立入禁止看板の損傷	立入禁止看板の再設置			ダム管理者
	太郎川貯砂ダム附近	湖面・フェンス・斜面	異常なし	ー			
	エコキャンプみちのく	湖面・防護柵・斜面	異常なし	ー			ダム管理者、公園管理者
	北川貯砂ダム附近	湖面・防護柵・斜面	異常なし	ー			ダム管理者
	みちのく杜の湖畔公園	湖面・防護柵・斜面	異常なし	ー			ダム管理者、公園管理者
	前川貯砂ダム附近	湖面・防護柵・斜面	異常なし	ー			
	前川右岸	湖面・低水護岸・斜面	規制柵(A型バリケード)の損傷	針金等による利補強(近日中に更新)			ダム管理者
	前川左岸	湖面・低水護岸・斜面	異常なし	ー			

様式－４（夏休前）

点検実施箇所個票

事務所名 管理所名	釜房ダム管理所

点検箇所名	堤体付近
位置等	艇庫前

点検結果（不具合等状況）



堤体付近（フェンス、規制柵）の点検状況

川崎町職員、東北大学漕艇部と合同で点検を実施。



立入禁止看板が損傷し視認しにくい状態となっている。

艇庫脇は転落防止柵がなく一般人が誤って進入した場合
貯水池に転落する危険性がある。

応急処置・補修等後



危険箇所であることを明示した立入禁止看板を再設置。
看板の色を目立ちやすい黄色に変更した。